

2024(令和6)年度 特別支援教育特別専攻科(Aコース)後期募集 筆記試験問題 その1/4

1. 以下は、法規の条文の一部である。空欄に当てはまる語句を解答欄に記しなさい。

○教育基本法

第7条 大学は、の中心として、高い教養と専門的能力を培うとともに、深く真理を探究して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供することにより、社会のに寄与するものとする。

第9条 法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えずとに励み、その職責の遂行に努めなければならない。

第16条 教育は、不当なに服することなく、この法律及び他の法律の定めるところにより行われるべきものであり、は、国と地方公共団体との適切な役割分担及び相互の協力の下、公正かつ適正に行われなければならない。

○学校教育法

第1条 この法律で、学校とは、、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、、大学及び高等専門学校とする。

第37条 第4項 校長は、校務をつかさどり、所属職員をする。

同 第11項 教諭は、児童のをつかさどる。

同 第13項 栄養教諭は、児童の栄養の及び管理をつかさどる。

第50条 高等学校は、中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な教育及び専門教育を施すことを目的とする。

解答欄

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

2. いじめ防止対策推進法第8条「学校及び学校の教職員は、基本理念にのっとり、…略…当該学校に在籍する児童等がいじめを受けていると思われるときは、適切かつ迅速にこれに対処する責務を有する。」の中の「基本理念」について知るところを述べなさい。

※解答用紙が不足した場合は、この紙面の裏面を使用すること。以下、すべて同様。

小 計

受験番号 _____

2024(令和6)年度 特別支援教育特別専攻科(Aコース)後期募集 筆記試験問題 その2/4

3. 以下の用語について簡潔に説明しなさい。

(1) 幼保小の架け橋プログラム

(2) 全国学力・学習状況調査

(3) 主権者教育

(4) 社会に開かれた教育課程

(5) 教育振興基本計画

小 計

受験番号 _____

2024(令和6)年度 特別支援教育特別専攻科(Aコース)後期募集 筆記試験問題 その3/4

4. 障害や心理学に関連する次の用語について、関連性がより高いと考えられる語句を下の語群から1つずつ選び、2つの語句を使用しながら、知るところを述べなさい。なお、解答に際して、語群から選んだ語句の初出部分に下線を引きなさい。

(1)場面緘黙 →関連性がより高いと考えられる語句の記号: _____

(2)ディスレクシア →関連性がより高いと考えられる語句の記号: _____

(3)ピグマリオン効果 →関連性がより高いと考えられる語句の記号: _____

(4)愛着 →関連性がより高いと考えられる語句の記号: _____

(5)ワーキングメモリ →関連性がより高いと考えられる語句の記号: _____

語群

- | | | | | |
|------------|------------|-----------|---------|---------|
| (ア)ASD | (イ)LD | (ウ)ADHD | (エ)ADL | (オ)QOL |
| (カ)パーソナリティ | (キ)アタッチメント | (ク)教師期待効果 | (ケ)光背効果 | (コ)原始反射 |
| (サ)不安 | (シ)うつ | (ス)ひきこもり | (セ)作業記憶 | (ソ)長期記憶 |

小 計

--

